

< 厳格かつ適正な成績管理の実施について >

学校法人 東京町田学園
町田デザイン&建築専門学校

- 1、前期（7月）・後期（1月）において、それぞれ期末試験または期末制作作品及びそのプレゼンテーション等により成績評価している。
 - 2、成績評価は、優・良・可・不可と表記（優 100点～85点 良 84点～65点 可 64点から 50点と定め単位認定）され、不可は単位未修得となる。
 - 3、試験及び作品での講師評価に加え、授業出席状況も成績に加味される。すべて出席した学生は皆勤、12時間以内の欠時は精勤とし卒業時に褒賞の対象としている。
- 以上1～3の評価学修成果を進級卒業判定会議にて厳格かつ適正に評価し単位認定している。（単位認定基準等については学生便覧等へ掲載→公開）
- 4、成績判定において、期末試験や作品制作評価以外にも日々の授業内において出欠状況・授業課題への取り組み姿勢も成績判定に反映させている。
 - 5、人間力・社会人基礎力についてもピア教育（＝グループ学習の手法を取り入れコミュニケーション力・社会人基礎力の育成と共に仲間意識と協業力を身に着ける）において、協同で取り組む課題等で、社会人に必要な協調性やコミュニケーション力等が身に付いているか等も考慮して総合的な成績評価を行っている。
 - 6、入学時の学習状況からの個々の成長率を成績に反映している。

< 成績評価の方法について >

学校法人 東京町田学園
町田デザイン&建築専門学校

1、昼間学科

- A：建築工学科、建築デザイン科、インテリアデザイン科
B：グラフィックデザイン科、Web・CGアニメーション科（令和8年度入学者よりCGアニメーション科）、イラストレーション科
C：コミックイラスト・マンガ科

学科における成績評価の方法は、

成績判定において中間試験・期末試験、課題制作評価・出席評価（90%以上）を成績判定に反映させている。

具体的には、

- ①講義系の科目については、主に履修した科目について定期試験を行い評価する。
 - ②実習系の科目については、平常の実習課題、最終課題の提出に基づき評価する。
 - ③試験・課題の成績は優、良、可、不可で評価し、不可は不合格・再履修とする。
- A 学科：①40%②60%、B 学科：①10%②90%、C 学科：①5%②95%とし、学科の特性に合わせた講義及び実習の割合となっている。

評価の目安は、

100～85点⇒優、84～65点⇒良、64～50点⇒可、49点以下⇒不可としている。

GPAの評価には、

優=3.0、良=2.0以上、可=1.0以上、不可=1.0未満で対応している。

2、通信制の学科

成績判定において中間試験・期末試験、課題制作評価以外にも、スクーリングの出欠状況（80%以上）、eラーニングの視聴率（80%以上）も成績判定に反映させている。

具体的には、

- ①講義系の科目については、主に履修した科目について定期試験を行い評価する。
- ②実習系の科目については、平常の実習課題、最終課題の提出に基づき評価する。
- ③試験・課題の成績は優、良、可、不可で評価し、不可は不合格・再履修とする。

評価の目安は、

100～90点⇒優、89～70点⇒良、69～60点⇒可、59点以下⇒不可としている。

GPAの評価には、

優=3.0、良=2.0以上、可=1.0以上、不可=1.0未満で対応している。